久留米大学バイオ統計センター

公開セミナギ

講演者

高守 史子 先生

広島大学病院 広島臨床研究開発支援センター 生物統計室 特命准教授



アカデミアで統計家として育つ・挑む

:臨床研究支援の実例から

本発表では、統計家としての成長過程と臨床研究支援の実務経験について、アカデミアにおける具体的な事例を通じて紹介する。博士課程での統計的思考の芽生え、公衆衛生の現場での実践、そして大学病院で現在取り組んでいる臨床研究支援の活動を通じて、統計家としての視点の広がりを振り返る。Estimand(ICH E9 R1)や分散型臨床試験(DCT)への対応など、制度的・技術的な変化に対する統計支援の工夫にも触れる。バイオ統計学を専門とする大学院生や医学研究者にむけて、臨床研究支援の現場で得られた知見を提示し、実務への応用の一助となることを期待する。

2025年 11月 13日 (木) 18:00-19:30

久留米大学 バイオ統計センター コンピュータ室 (医学部B棟7階)

URLまたはQRコードより, 前日10:00までにお申込みください https://biostat-kurume.stores.jp/

☑ 久留米大学バイオ統計センター公開セミナー係 biostat_seminar@kurume-u.ac.jp

